

特講・社会福祉学17 (ACT)		科目コード	DT2217
単位数	履修方法	配当年次	担当教員
1	S(講義)	1年以上	西尾 雅明

※この科目は10/20・21の仙台会場で受講が可能です。受講希望者は8/22までに履修登録とスクーリングの申込みが必要です。

■スクーリングで学んでほしいこと

地域精神保健に関する援助理念や実践的な取り組みについて、国際的な流れとともに今後のわが国の方向性を、ACT (Assertive Community Treatment) という重症精神障害者に対する地域生活支援プログラムを通じて学んでほしい。

■到達目標

- 1) ACTがどんなものか、その援助理念や構造について述べるができる。
- 2) 海外や日本の取り組みについて解説できる。
- 3) ACTとつながりが深い、個別就労支援プログラムなどについて説明できる。

■講義内容

回数	テーマ	内容
1	ACT総論①	ACTとは何か?
2	ACT総論②	ACT実践に必要な援助理念
3	ACT総論③	ACTの構造
4	ACT各論①	ACTにおけるチームアプローチ
5	ACT各論②	ACTにおける家族支援
6	ACT各論③	個別就労支援との連携について
7	ACTの実践	ACT利用者やスタッフの声
8	クローージング	まとめと質疑応答
9	スクーリング試験	

■講義の進め方

配付資料をもとにパワーポイントを使用し、途中ビデオなども見ながら講義を進めます。グループワークも行います。

■スクーリング 評価基準

スクーリング試験100% (配付資料のみ持込可)。試験では、とくに到達目標記載内容についての理解を問います。

■スクーリング時の教科書

スクーリングにあたって教科書は使用しません。

■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

関心あるテーマについて、自分なりに学びたいことを考えてきてください。

■スクーリング事後学習（学習時間の目安：20～25時間）

到達目標が達成されるよう、配付資料を活用して復習をしてください。

■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「社会への関心と理解」を身につけてほしい。